



高性能ウレタン系接着剤

オート グリップ AUTO GRIP



■オートグリップ220ml専用ガン
AG-GN

特長

最高の接着バランス

■強度・柔軟性・耐候性・耐振動性の全てにおいて、高いレベルの性能が発揮されます。

接着によるメリット

- 溶接・ビス止めによる接合面のひずみ・突起が無くなります。
- 面で力を分散して受けるため、振動や応力集中に対し、高い性能を発揮します。
- ウレタン特有の柔軟性により、金属とプラスチックなど異種素材の接着にも使用できます。

常温で長期保存が可能

■従来の高性能接着剤で必要になっていた冷蔵庫への保管は不要となり、常温において2年間の長期保存が可能です。

特殊カートリッジ/ミキサーを採用

■新開発カートリッジは、中栓脱着がワンタッチになりました。また一体型カートリッジの採用により、変形による漏れが解消されました。

220mlシリーズ

■オートグリップカートリッジ AG-10



容 量	220ml
オープンタイム	10分以内
クランプタイム	30分以上
サンディングタイム	60分以上

50mlシリーズ

■オートグリップカートリッジ AG-01S



容 量	50ml
オープンタイム	90秒以内
クランプタイム	5分以上
サンディングタイム	10分以上

■オートグリップ50ml専用ガン AG-GNSS



専用カートリッジ 50ml

オートグリップの一般性状

	主 剤 (プレポリマー)	硬化剤 (キュラティブ)
成 分	イソシアネート (MDI)	ポリオール
色	淡黄色	淡黄色
比 重	1.3	1.2
粘 度	15,000mPa・s	16,000mPa・s
発火点	93℃	93℃

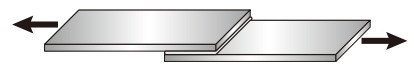
硬化後の一般物性

外 観	淡黄色
ショア硬さ	60
引張強さ	25.5MPa
ヤング率	517MPa
伸 び 率	75%
収 縮 率	1.0%未満

オートグリップの性能特性

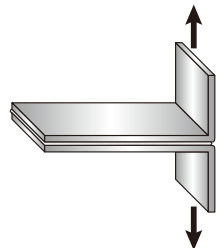
●各種材料に対する引張せん断接着強さ

被 着 体	せん断接着強さ (MPa)
FRP (SMC)	3以上 (母材破壊)
鉄	15
ステンレス	12
アルミ	11



●各種材料に対するはく離接着強さ

被 着 体	はく離接着強さ (kN/m)
鉄	11
ステンレス	10
アルミ	7



※掲載された数値は当社試験によるものです。ご使用の際には、ご使用条件に合わせて接着性を確認してください。

接着剤用語 補足説明

■オープンタイム

混合された接着剤で接着作業をおこなえる時間。(ミキサー内でも硬化が進みます)

■クランプタイム

接着開始から、固定が必要となる時間。(この間に接着剤の反応が進み、初期強度が得られます)

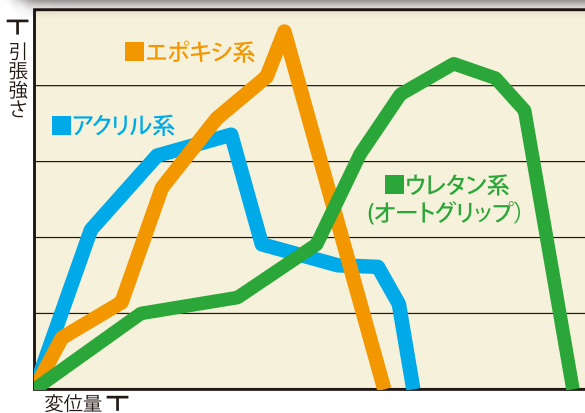
■サンディングタイム

さらに反応が進み、カッター・サンダーを使用した成形や加工がおこなえる時間。

【オートグリップの場合】オートグリップの上記設定タイムはすべて環境温度23℃となります。(※表面参照)

※23℃を基準に±7℃の変化でオートグリップの反応速度は約2倍変わります。

接着剤主成分の引張特性(イメージ図)



■ウレタン系接着剤

柔軟性、強度、応力分散において、最もバランスがとれています。それらのバランスは、持続的に力が加わっているあいだ、長時間保ち続けます。

■エポキシ系接着剤

強度には優れていますが、硬すぎるためにもろく、衝撃に弱い傾向にあります。力が加わると急激な負荷がかかり、短時間で破断を生じます。

■アクリル系接着剤

比較的にもろいアクリルと低強度で柔軟性のあるゴム状物質が混合されています。難接着材料にも下地処理なしに比較的容易に接着できる長所がありますが、激しい経年劣化を生じます。

※製品改良のために予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。
安心して暮らせる豊かな街づくりを目指して...

※無断複写・転載禁止

サンコーテクノ株式会社

機能材本部 機能材営業部